

農の雇用事業における支援終了1年後の定着率

都道府県		令和3年度定着率
1	北海道	76.4%
2	青森県	53.3%
3	岩手県	80.0%
4	宮城県	79.3%
5	秋田県	75.0%
6	山形県	72.0%
7	福島県	64.3%
8	茨城県	65.9%
9	栃木県	86.7%
10	群馬県	70.7%
11	埼玉県	67.8%
12	千葉県	72.9%
13	東京都	88.9%
14	神奈川県	72.2%
15	山梨県	79.2%
16	岐阜県	80.0%
17	静岡県	71.3%
18	愛知県	79.0%
19	三重県	65.4%
20	新潟県	84.6%
21	富山県	81.1%
22	石川県	83.3%
23	福井県	83.3%
24	長野県	67.3%
25	滋賀県	74.2%
26	京都府	65.5%
27	大阪府	82.4%
28	兵庫県	76.9%
29	奈良県	75.0%
30	和歌山県	70.6%
31	鳥取県	77.2%
32	島根県	59.4%
33	岡山県	66.7%
34	広島県	77.4%
35	山口県	72.1%
36	徳島県	81.6%
37	香川県	68.0%
38	愛媛県	83.8%
39	高知県	71.4%
40	福岡県	75.0%
41	佐賀県	72.7%
42	長崎県	66.7%
43	熊本県	69.1%
44	大分県	82.6%
45	宮崎県	79.5%
46	鹿児島県	67.4%
47	沖縄県	77.4%
全国		73.6%

※令和3年度定着率は、平成30年度新規採択者（令和2年度交付終了者）のうち令和3年度末までに就農継続している者（研修中又は研修中断中の者を含む）の割合